

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	【チームで作る介護計画とモニタリング】 ・御本人や家族様より本人さんのやりたい事できる事を聞き取り計画に上げる様にしているが、まだ十分とは言えない。	入居者ご本人、家族様が満足できるようモニタリング・カンファレンスをチームで行い介護計画を作成できるようにする。	朝の申し送り時などに介護計画のモニタリング・カンファレンスを多く行い振り返り計画に反映するようにする。	6ヶ月
2	20・49	【馴染みの人や場との関係継続の支援・日常的な外出】 ・新型コロナウイルス感染予防策で日常的な外出支援が出来ていない。馴染みの人や場所との関係が途切れている。	一人ひとりの希望にそって戸外に出かける。本人様がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないようにする。	新型コロナウイルス感染予防策として面会や外出も制限させて頂いているが、状況がおさまり面会緩和や外出が可能になれば戸外への外出も再開し馴染みの場所等への行くようにする。	6ヶ月～1年
3	35	【災害対策】 ・火災や地震、水害時の昼夜を問わず利用者が避難出来る方法を全職員が完全に身に着けるようにする。	火災時の避難訓練は年2回実施し夜間の想定も行い消防署にも1回は立ち合いをお願いしているが、夜間専任者の訓練が十分に出来ていない面がある。全ての職員が十分に火災時に対応できるようにする。	夜勤専任者の訓練を夜勤明け時などに個別に説明し夜間でも一人で対応ができるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。